

第188回全国講演大会開催のお知らせ

9月25日（金）から28日（月）までの間、函館工業高等専門学校（北海道函館市）を主会場にして、オンライン配信とハイブリッド形式で、研究発表講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催日時】令和8年9月25日（金）～28日（月）

【主会場】函館工業高等専門学校（北海道函館市戸倉町14-1）

【協賛(予定)】(一社)軽金属学会、(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本塑性加工学会、
(一社)型技術協会、(一社)日本鋳造協会、(一財)素形材センター

開催案内

大会日程	9月25日（金）技術講習会 9月26日（土）研究発表講演会、つながる展（カタログ展示、PRセッション）、特別講演会、交流会 9月27日（日）研究発表講演会、つながる展（カタログ展示、PRセッション） 9月28日（月）工場見学会
会場	<ul style="list-style-type: none"> ・技術講習会、研究発表講演会、つながる展（カタログ展示・PRセッション）、特別講演：函館工業高等専門学校／オンライン配信（Zoom） ・交流会：函館国際ホテル ・工場見学会（2班）
参加方法	<p>【事前受付】</p> <p>①8月24日（月）まで（工場見学会は7月25日まで）に申込フォームからお申し込みください（https://jfs.or.jp）。本部及び大会役員、座長、講演者の方も、講演大会への参加申込みが必要です。技術講習会は申込方法が異なります。</p> <p>②9月15日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集を発送します。</p> <p>【事前受付締切以降】</p> <p>技術講習会、研究発表講演会は当日まで受け付けいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン参加の方：講演概要集の送付はありません。WEBサイトに軽量版PDFを掲載いたしますのでそちらをご利用ください。 ・会場参加の方：当日会場に参加申込できます（技術講習会の会場参加は席に余裕がある場合に限り）。講演大会当日の会場申込は事前受付とは参加費が異なりますのでご注意ください。講演概要集はその場でお渡しいたします。 <p>【大会当日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場参加の方：総合受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします。参加章は各講演会場その他行事の受付に掲示の上、入場してください。参加章のない方は入場できません。代理人の参加も認められません。技術講習会は受付にてテキストをお渡しいたします。 ・オンライン参加の方：参加者専用WEBサイト（申込者にURLをお知らせいたします）にアクセスし、リンクからZoomミーティングに入室ください。



行事	区分	会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者他1~4口まで5名, 5口以上10名まで会員扱い。)		非会員		
		正・維持・外国	学生	一般	学生	
参加費	講演大会	8,000円 (当日10,000円)	1,000円 (当日3,000円)	23,000円	6,000円	
	交流会	11,000円 (当日16,000円)	3,000円 (当日6,000円)	16,000円	10,000円	
	工場見学会	10,000円 (講演大会申込無15,000円)		25,000円		
	つながる展(カタログ展示・PRセッション)	無料(出典料は別途)				
	技術講習会	12,000円		1,000円	23,000円	6,000円
		* 鋳造技士(日本鋳造工学会会員に限る)及び鋳造カレッジ受講者は5,000円				
※協賛学協会の会員は、会員扱いとします。						
参加費の支払い	<p>申し込みフォーム送信後、クレジットカード・郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード：会員マイページよりお手続きください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鋳造工学会 ジャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鋳造工学会 					
講演概要集	講演概要集は、講演大会に事前申込みされた方と当日会場受付された方に配布します。概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。価格は3,500円(別途送料520円)					
工場見学会	締切りは7月25日(土)です。各班とも申込順に定員に達し次第締め切りますので、できるだけ早めにお申込ください。また、工場によっては同業者をお断りする場合があります。非会員による申し込みは定員に余裕がある場合のみ受付いたします。					
ご注意	<p>①本大会は会場とZoomミーティングによるオンライン講演とのハイブリッド開催です。</p> <p>②9月上~中旬に参加者専用サイトのID/パスワードをメールでお知らせします。お早めにご入金をお済ませください。</p> <p>③ご欠席の場合の納入済み参加費は返金いたしません。ただし、事前申込締切日までに欠席の連絡があった場合及び都合により工場見学をお断りした場合に限り、後日返金いたします。</p> <p>④オンライン聴講の際の通信環境、必要なアプリケーションは参加者各自でご用意ください。主催者側の事由以外の通信不具合等によるキャンセルやご返金はお受けできません。</p>					
各行事のご案内	<p>技術講習会 2026年9月25日(金) 10:00~17:00</p> <p>テーマ：「企業の生き残りをかけた戦略～サーキュラーエコノミー(循環型経済)へのシフトと成功事例～」</p> <p>自動車のEV化や大手メーカーによる「再生材利用の義務化」の動きが加速するなか、下請け・サプライヤーがいかにしてこの激変期を生き残るかは極めて重要な課題です。本講習会では、EVシフト・脱炭素時代における素形材経営のあり方に焦点を当て、発注元から選ばれ続けるための再生材・環境対応について詳しく解説します。</p> <p>特に、自動車や機械メーカーによる再生金属・再生プラスチックの採用目標と、サプライヤーへの要求動向といった「市場の現実」を紐解きながら、自社製品の炭素排出量(CFP)やリサイクル率を証明・可視化するための基礎知識といった「実務のポイント」まで網羅します。さらに、素形材産業で発生する鋳造の湯道、プレスの打ち抜き屑、切削屑などのスクラップ、あるいは廃砂・廃油などを単なる産業廃棄物(コスト)として処理するのではなく、工場内で循環させて利益に変える具体的な技術や手法にもフォーカスします。</p> <p>あわせて、発注元のサステナビリティ基準をクリアして競合他社との差別化に成功した素形材企業の先進的な対応事例を紹介するとともに、経済産業省の「素形材ビジョン」をもとに、国がこの産業の変革を後押しする最新の産業政策の動向についてもわかりやすく解説いたします。</p>					

**各行事の
ご案内**

この技術講習会が、各々の将来の技術活用や技術革新、そして新しい価値への挑戦の方向を見出すきっかけとなることを期待し、多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

【場 所】ハイブリッド式：函館工業高等専門学校 1階 L107室／オンライン

【定 員】会場：150名（定員になり次第締め切ります）

【プログラム】

講演1：サプライサイクルプロジェクト（函館工業高等専門学校）清水一道

講演2：大学学術研究と企業との連携～資源回収技術開発～（埼玉大学）古川雄一

講演3：資源パラドックス問題（立命館大学）山末英嗣

講演4：資源再生事例（鉄）（株）小松製作所 小川兼司

講演5：資源再生事例（アルミ）（トヨタ自動車北海道(株)）岡田宜正

講演6：キュボラ燃料のCN化（ヨシワ工業(株)）吉野正弘

*各講演について、現在調整中です。詳細は決定次、ウェブサイトに掲載します。

交流会 9月26日（土） 18:30～20:30

大会にご参加の皆様との交流の場として、恒例の「交流会」を以下の通り開催いたします。函館市の地元食材やお酒を楽しみながら、ぜひ和やかなひと時をお過ごしください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【会 場】函館国際ホテル（本館2階 天平）（北海道函館市大手町5-10）

【定 員】600名

【申込み】全国講演大会参加申込フォームからお申し込みください。

※事前申し込みを締め切った後でも、若干数の当日申し込み枠をご用意しております。

つながる展（含カタログ展示・PRセッション） 9月26日（土）～9月27日（日）

第188回全国講演大会会場において「つながる展（カタログ展示・PRセッション）」を開催いたします。鑄造に関する幅広い最新の製品、材料、技術、装置などの展示を多くの関連企業の方々にお願いし、大会参加者をはじめ多くの方々にご紹介する企画です。皆様のご来場をお待ちしております。また、鑄造関連企業各位におかれましては、本展示会が鑄造業界の活性化に資することをご理解の上お申し込み頂きいただき、是非この機会に各位の製品や技術のPRにご活用ください。

【会 場】函館工業高等専門学校 体育館

【出展料】50,000円（PRセッション料含む）

【申込期限】7月25日（土）間数に限りがあります。

【申込方法】下記URLまたはQRコードのFormsからお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/WiWfTZpEqd>

【問い合わせ】第188回全国大会カタログ展示担当

室蘭工業大学 長船康裕 E-mail : osafune@muroran-it.ac.jp



特別講演 9月26日（土） 15:30～17:00

第188回全国講演大会では、特別講演会を下記の通り企画いたしました。

近年、北海道は「宇宙のまち」として広く認知され、アジア初の民設商業用スペースポート（宇宙航空基地）を擁する大樹町を中心に、航空宇宙産業の集積・活性化に力を入れています。ロケットエンジンや宇宙構造体に求められる軽量化、耐熱・耐環境性能の極限追求において、先進的な鑄造技術や新材料・プロセス開発への期待は非常に高く、最先端の宇宙開発と鑄造工学は深く結びついています。

本特別講演会では、日本の宇宙インフラの最前線である大樹町より講師をお招きし、地域を挙げた航空宇宙産業への具体的な取り組みや、ものづくり産業への期待についてご講演いただく予定です。鑄造技術が宇宙開発にどのように貢献できるか、また新たなビジネスチャンスや研究の種をどのように見出すか、参加者の皆様とともに考える有意義な機会といたします。

多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【テーマ】「宇宙 × 鑄造」～北海道から広がる航空宇宙産業の未来と鑄造技術の可能性～

【場 所】函館工業高等専門学校 1階 L107室

【講 師】北海道大樹町長 黒川 豊氏ほか、関連企業・研究機関より招聘予定

**交通のご案内****【技術講習会・研究発表講演会・特別講演・つながる展(カタログ展示・PRセッション)】**

会 場：函館工業高等専門学校（北海道函館市戸倉町14-1）

JR 函館駅より バス約30～40分，タクシー約20分

JR 函館駅から，函館バス（82系統 滝沢町行き・2番のりば）に乗車，高専前下車（約35分）

JR 函館駅から，函館バス（95，96系統など）に乗車し湯倉神社前下車（約25分），徒歩約15分

函館空港より タクシー約10分

【交流会】

会 場：函館国際ホテル（本館2階 天平）（北海道函館市大手町5-10）

大会会場「函館高等専門学校」より バス約45～55分，タクシー約20分

JR 函館駅より 徒歩約7分，バス約7分，タクシー約3分

工場見学会のご案内

申込期限：7月25日（土）

開催日：9月28日（月）

参加費：会員10,000円，非会員25,000円 工場見学のみの参加：会員15,000円，非会員25,000円

定員：各班30名

* 非会員の方は，入会手続きされ，正会員での参加が出来ます。

班	見学工場／所在地	内 容	集 合	解 散
第1班	(株)村瀬鉄工所 函館工場 北海道函館市昭和1丁目34-1 TEL 0138-41-4131	明治40年創業，上下水道用「ダクタイル鋳鉄異形管」製造における国内屈指の主要メーカー。函館工場では，溶解から型込み，注湯に至る一連の「鋳造工程」をはじめ，精密な加工・検査ラインに至る総合的な製造プロセスを見学する。	JR函館駅 9:45 発	JR函館駅 15:00着 函館空港 15:30着
	函館どつく(株)函館造船所 北海道函館市弁天町20番3号 TEL 0138-22-3111	国内外の大型バルクキャリア(ばら積み貨物船)の建造や，地域を支える船舶の修繕を行っている。函館造船所では，巨大な鉄板の切断から，溶接・ブロック組み立てを経て，100メートルを超える本物の船へと造り上げられていくダイナミックな「造船工程」を間近で見学。		
第2班	いすゞエンジン製造北海道(株) 北海道苫小牧市字柏原1番地4 TEL 0144-55-1221	いすゞ自動車におけるエンジン・自動車用部品の製造拠点として，日本国内外に製品を送り出している。SUV用ガソリンエンジン，コンポーネント供給用ディーゼルエンジンの製造工程などを見学する。	JR苫小牧駅 北口 9:30 発	新千歳空港 15:20着 JR苫小牧駅 北口 16:10着
	日邦バルブ(株)北海道工場 北海道苫小牧市柏原6番地120 TEL 0144-57-6336	鉛レス青銅，ダクタイル，ステンレスといった3つの素材を鋳造できる，日本でも数少ない企業の一つ。北海道工場では，鉄系(ダクタイル，ステンレス)の鋳造を行っており，その製造工程を見学する。		

- 1)工場によっては，同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので，必ず第2，第3希望までお書き下さい。
- 2)交通事情より，集合場所や時刻，順路，解散場所，予定時刻などを変更する場合がございますので，予めご了承下さい。
- 3)集合場所と出発時刻に変更がある場合は講演会当日受付にてお知らせいたします。
- 4)各班とも，申し込み順に受け付け，定員になり次第締め切らせていただきます。
- 5)参加者が非常に少ない班は中止し，他の班に移っていただく場合がございますので，予めご了承下さい。
- 6)参加者は，出発時刻の10分前までに集合してください。
- 7)代理参加は認められませんので，予めご了承下さい(見学先に予め参加者名簿を提示し，個人名で見学許可を戴いた方のみ参加できます)